

MINI DISCLOSURE 2016.9

# 第167期 営業の中間ご報告

---

中間期ミニディスクロージャー誌

平成28年4月1日 - 平成28年9月30日

# ごあいさつ／目次



取締役頭取  
青山泰之

## 会社概要 (平成28年9月30日現在)

創業年月日	……	大正4年5月20日
本店所在地	……	島根県松江市東本町 二丁目35番地
URL	……	<a href="http://www.shimagin.co.jp">http://www.shimagin.co.jp</a>
資本金	……	66億36百万円
店舗数	……	34店(島根県25店、鳥取県9店)
従業員数	……	419名
預金残高	……	3,613億円
貸出金残高	……	2,608億円

### 目次

ごあいさつ／目次	……	1
島根銀行について	……	2
中期経営計画	……	3
業績ハイライト	……	4
CSRへの取組み	……	7
中間連結財務諸表	……	12
中間単体財務諸表	……	13
株主の皆さまへ	……	14

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当行は、今年度より、新中期経営計画「次の100年に向かって～自主独立路線を堅持しての地方創生への貢献～」(計画期間：平成28年4月～平成31年3月)をスタートいたしました。本計画では、創業の原点(逼迫した庶民金融への貢献、産業の振興)を再確認のうえ、経営理念の下、次の100年に向かって、継続しての「人材の強化」「組織の強化」「営業の強化」「財務の強化」の4本柱の取組みにより、経営ビジョンの実現を目指してまいります。

11月には、新本店ビルが竣工し、来年2月のオープンに向けて準備をすすめております。

新本店ビルにおいては、地域防災に貢献する非常時自立型省エネビルを目指し、中間階免震構造を採用するとともに、防災用品を備蓄することとしており、災害発生時には帰宅困難者等の受入施設としても提供いたします。

また、環境保護に積極的に取組む銀行「グリーンバンク」を掲げ、最新の環境技術を取り入れております。

このように、新本店ビルの竣工を機に、社会貢献活動についても、より一層積極的に推進するとともに、これからも地域に根ざした銀行として、当地域の経済を支えていくという重要な使命を全うするため、役職員が一丸となって邁進する所存でございますので、引き続きご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

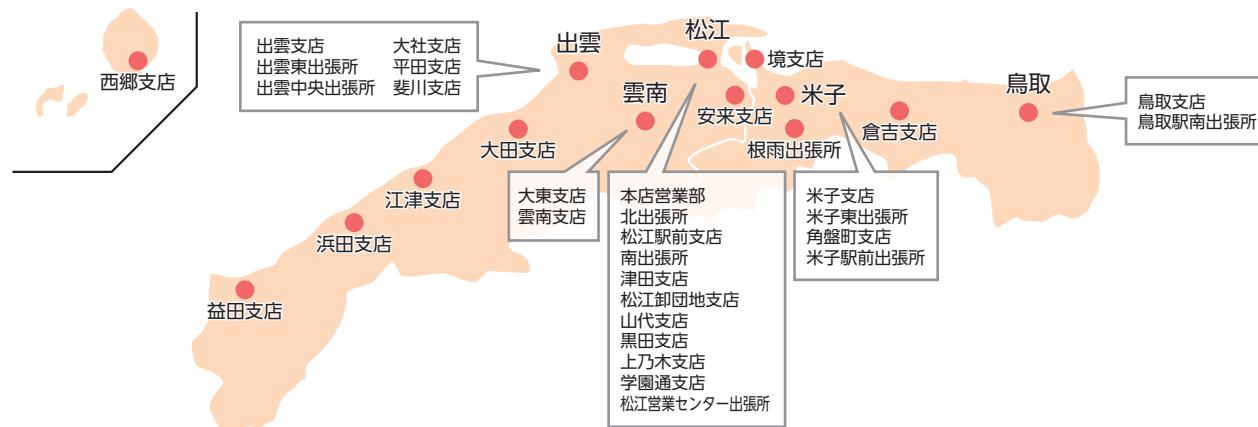
今回、経営情報を、より分かりやすく皆さまにお伝えするために、ミニディスクロージャー誌を作成いたしましたのでご案内いたします。

ぜひご一読いただき、当行へのご理解を深めていただければ幸いです。

平成28年12月

# 島根銀行について

## 店舗網 (平成28年9月30日現在)



## 役員一覧 (平成28年9月30日現在)

取締役頭取 (代表取締役)	青 山 泰 之
取締役相談役	田 頭 基 典
常務取締役	若 槻 明 彦
常務取締役	飯 塚 貴 久
常務取締役	朝 山 克 也
取 締 役	金 築 宏
取 締 役	松 井 和 城
取 締 役	吉 川 隆 博
取 締 役	竹 原 信 彦
取 締 役 (社外)	上 野 豊 明
取 締 役 (社外)	多々納 道 子
常勤監査役	濱 田 寛
監 査 役 (社外)	周 藤 滋
監 査 役 (社外)	石 原 明 男
監 査 役 (社外)	岡 崎 勝 彦

## 関係会社 (平成28年9月30日現在)

### ○ 松江リース(株)

当行の子会社であり、リース業務を行っております。

住所 …………… 島根県松江市西津田一丁目5番18号

設立年月日 …… 昭和56年4月25日

### ○ しまぎんユーシーカード(株)

当行の関連会社であり、クレジットカード業務を行っております。

住所 …………… 島根県松江市朝日町485番地8

設立年月日 …… 平成9年10月22日

# 中期経営計画

## 中期経営計画「次の100年に向かって」【計画期間:平成28年4月～平成31年3月】 ～自主独往路線を堅持しての地方創生への貢献～

新中期経営計画は、創業の原点（逼迫した庶民金融への貢献、産業の振興）を再確認のうえ、経営理念の下、次の100年に向かって、継続しての「人材の強化」「組織の強化」「営業の強化」「財務の強化」の4本柱の取組みにより、経営ビジョンの実現を目指します。

### 人材の強化

- 1 実践力ある人材の育成
- 2 コミュニケーション能力の向上
- 3 女性・若手行員の活躍促進
- 4 コンプライアンス意識の醸成

### 組織の強化

- 1 内部管理態勢の充実
- 2 社会的弱者・金融犯罪に対する適切な対応
- 3 危機管理態勢の充実
- 4 企業イメージの向上

### 営業の強化

- 1 経営資源の集中投下による経営体制の強化
- 2 事業取引の対応強化
- 3 個人取引の対応強化
- 4 役員取引の対応強化

### 財務の強化

- 1 自己資本の充実
- 2 信用コストの抑制
- 3 有価証券の適切なポートフォリオの構築
- 4 統合的リスク管理の高度化

### 経営理念

1. 地域社会の発展に貢献し、信頼され、愛される銀行となる。
2. 常に魅力あるサービスを提供し、お客さまのニーズに積極的に応える。
3. 創造力豊かで、活力にみちた、明るい人間集団をつくる。

### 経営ビジョン

フェイス・トゥ・フェイスの精神の下、地域密着型金融を強化し、自主独往路線を堅持しつつ、質の高い金融仲介機能の発揮とそれを支えるための健全性の維持向上により、持続的成長と中長期的な企業価値の向上に努め、地方創生に貢献できる銀行

### 中計計数目標

経常収益 77億円

経常費用 68億円

経常利益 9億円

純利益 7億円

自己資本比率 8%台

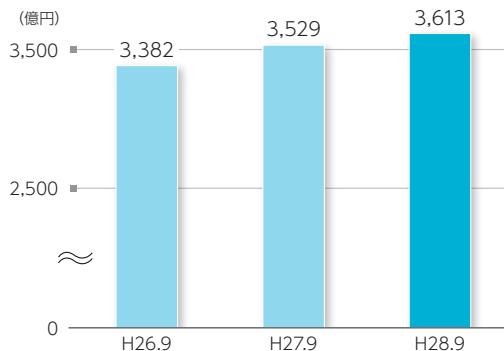
不良債権比率 3%台

# 業績ハイライト

当行の平成28年度中間期の実績につきましては、様々な施策の実践に努めてまいりました結果、次のようになりました。

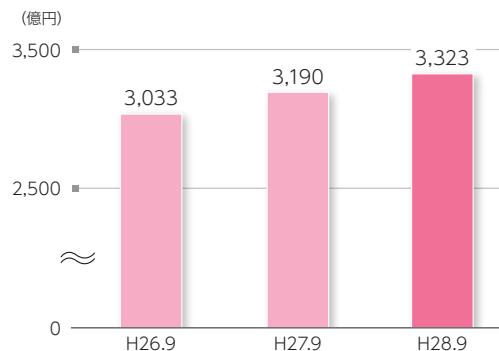
## 資産の状況

### 預金



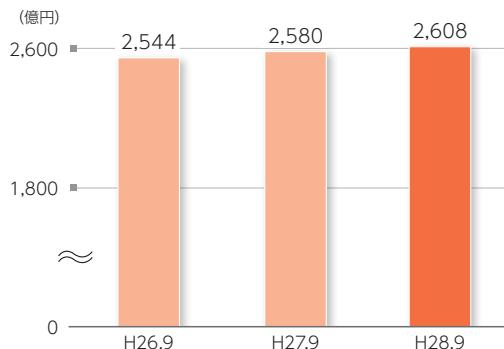
個人預金や公金預金が増加したことから、全体では前年同期比84億円増加し3,613億円となりました。

### 個人預り資産



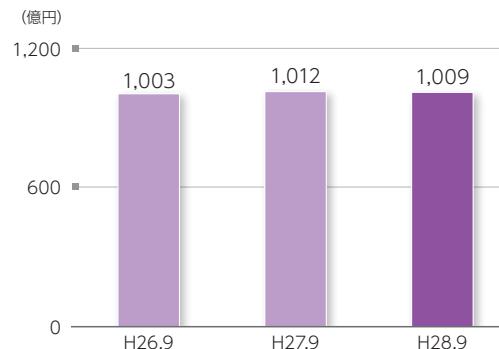
個人預金や年金保険等が増加したことから、全体では前年同期比133億円増加し3,323億円となりました。

### 貸出金



地公体向け貸出金や、法人向け貸出金が増加したことから、全体では前年同期比28億円増加し2,608億円となりました。

### 有価証券

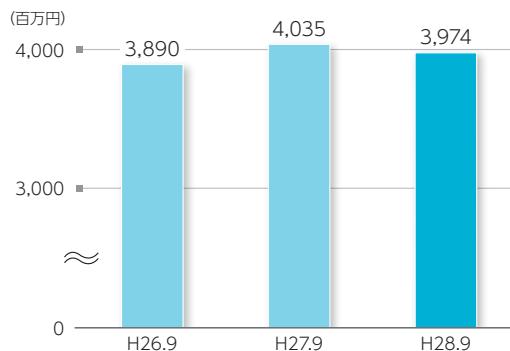


受益証券が増加しましたが、国債や社債等が減少したことから、全体では前年同期比3億円減少し1,009億円となりました。

# 業績ハイライト

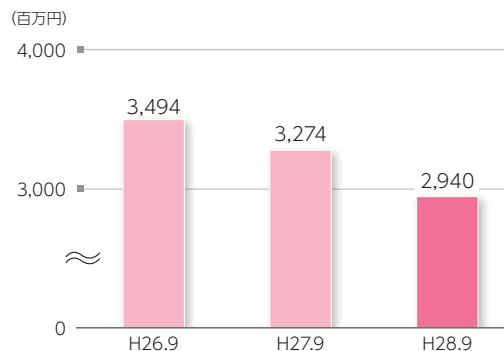
## 損益の状況

### 経常収益



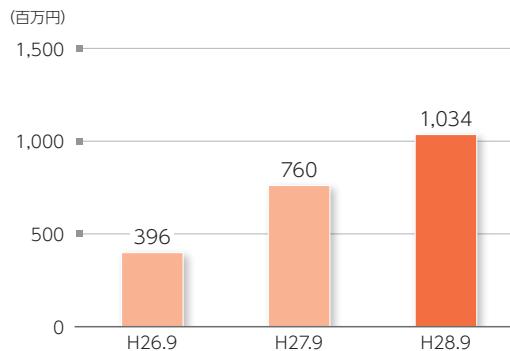
貸倒引当金戻入益を計上しましたが、貸出金利息が減少したことなどから、前年同期比60百万円減少し3,974百万円となりました。

### 経常費用



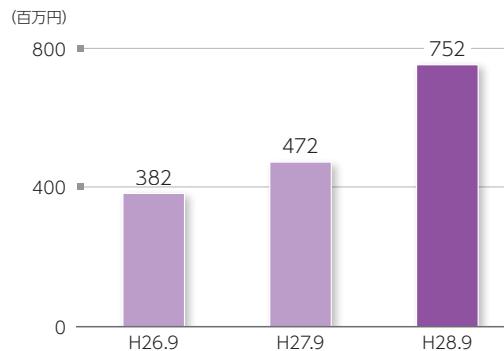
営業経費が減少したことや、貸倒引当金繰入額が戻入に転じたことなどから、前年同期比334百万円減少し2,940百万円となりました。

### 経常利益



前年同期比273百万円増益の1,034百万円となりました。

### 中間純利益



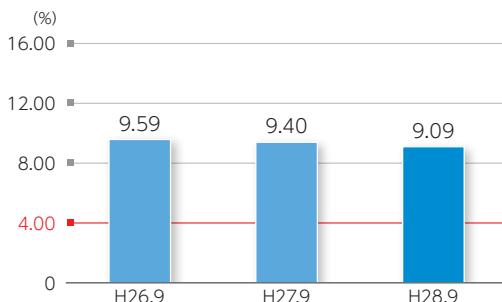
前年同期比279百万円増益の752百万円となりました。

## 健全経営の状況

### 自己資本比率

自己資本比率は、銀行が保有する貸出金や有価証券等の資産に対し、資本金や引当金等の内部資金をどの程度保有しているかを見る指標であり、銀行の健全性を示す重要な指標です。

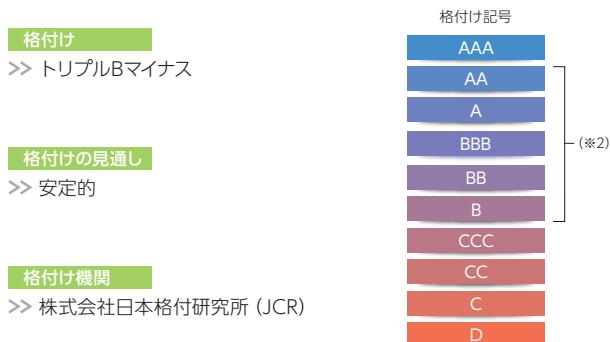
当中間期の自己資本比率は9.09%となっております。



### 長期発行体格付 (※1)

当行では、経営の透明性の確保に向けた積極的なディスクロージャーの一環として、客観的な第三者機関からの評価を提供するため、株式会社日本格付研究所 (JCR) の長期発行体格付を取得しております。

平成28年9月30日現在の格付けは「トリプルBマイナス」です。



(※1) 長期発行体格付とは、債務者 (発行体) の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を比較できるように等級をもって示すものです。

(※2) AAからBまでの格付け記号には同一等級内での相対的位置を示すものとして、プラス (+) もしくはマイナス (-) の符号による区分があります。

### 不良債権の状況

金融再生法開示債権額の総額は、11,558百万円、不良債権の割合は4.38%となっております。

#### 金融再生法開示債権額

(百万円)

区分	平成26年9月期	平成27年9月期	平成28年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,097	1,947	2,061
危険債権	9,911	9,333	8,343
要管理債権	1,609	1,289	1,154
計 (A)	14,618	12,570	11,558
正常債権	242,904	248,234	251,916
合計 (B)	257,522	260,805	263,475
不良債権の割合 (A/B)	5.67%	4.82%	4.38%

### 株価の状況

当行の株式は、東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されております。

(円)

	平成26年4月~平成27年3月	平成27年4月~平成28年3月	平成28年4月~平成28年9月
終値	1,513	1,174	1,212
最高	1,646	1,648	1,288
最低	1,276	1,141	1,106

(注) 終値及び最高・最低株価は、東京証券取引所市場第一部におけるものです。

### 株価 (終値) の推移



# CSRへの取組み

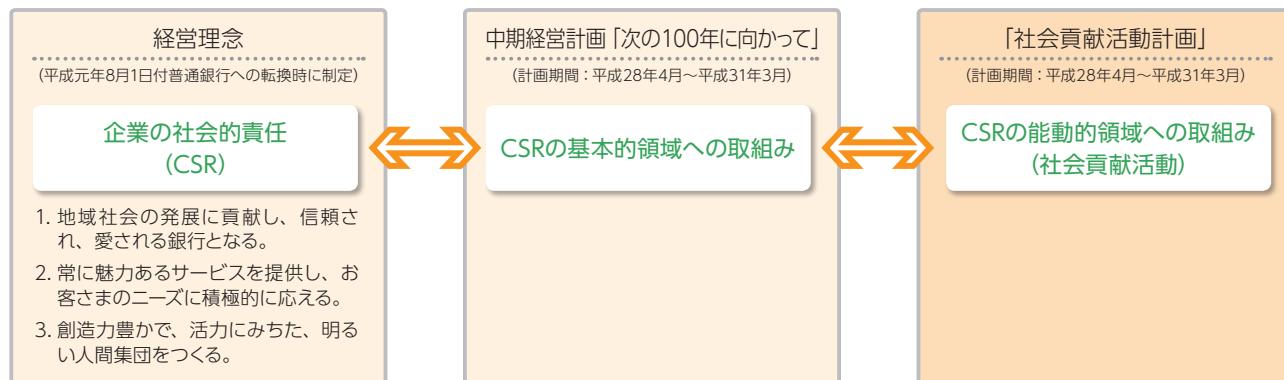
## 企業の社会的責任 (CSR) に対する当行の考え方

当行は、従来から企業の社会的責任（以下、「CSR」という。）の重要性を強く認識し、CSRへの取組みを「経営理念」の一つとして掲げた上で、この具体的な取組みを経営計画などで明確化し、実効性を確保しております。

その具体的な取組みにおいては、CSRの基本的領域ともいふべき、経済的責任、遵法責任、倫理的責任を果たすべく、収益性・健全性の向上や内部管理態勢の強化などに向けた取組みを着実に実施するとともに、株主の皆さま、お客さま、地域の皆さま、従業員などのステークホルダーの皆さまからの様々なご期待にお応えできるよう、地域貢献や地域環境の保全など、能動的領域の取組みともいふべき、社会貢献活動についても従来から積極的に推進しております。

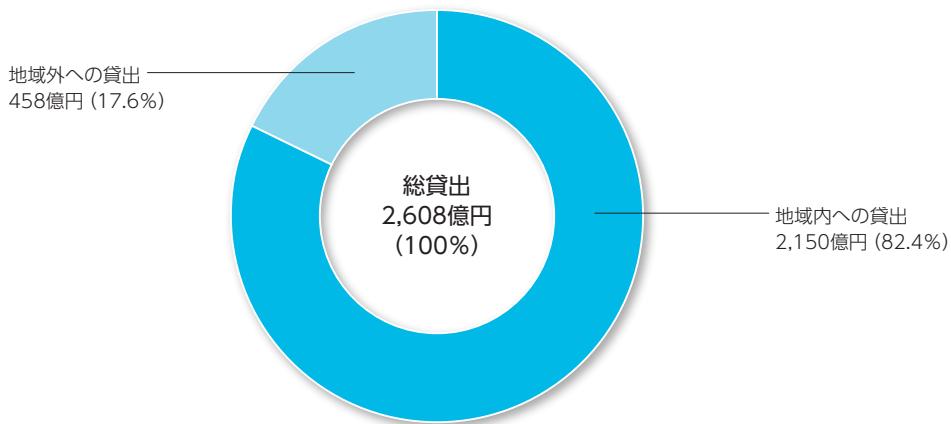
また、取組みにあたっては、ステークホルダーの皆さまとの繋がりが何よりも重要であると考え、法令等で開示が求められている事項はもちろんのこと、「しまぎん経営情報説明会」（山陰各地区で年1回開催）やディスクロージャー誌などを通じて、社会貢献活動に関する情報を積極的に開示しております。

平成28年4月～平成31年3月においては、4月より新たにスタートした、中期経営計画「次の100年に向かって」（計画期間：平成28年4月～平成31年3月<3年間>）に加え、当行役職員の社会貢献活動に対する意識の更なる醸成に向けて策定した、「社会貢献活動計画（計画期間：平成28年4月～平成31年3月<3年間>）」に基づき様々な取組みを実施することにより、企業価値の向上を図り、経営理念の具現化並びにCSRの全うを目指してまいります。



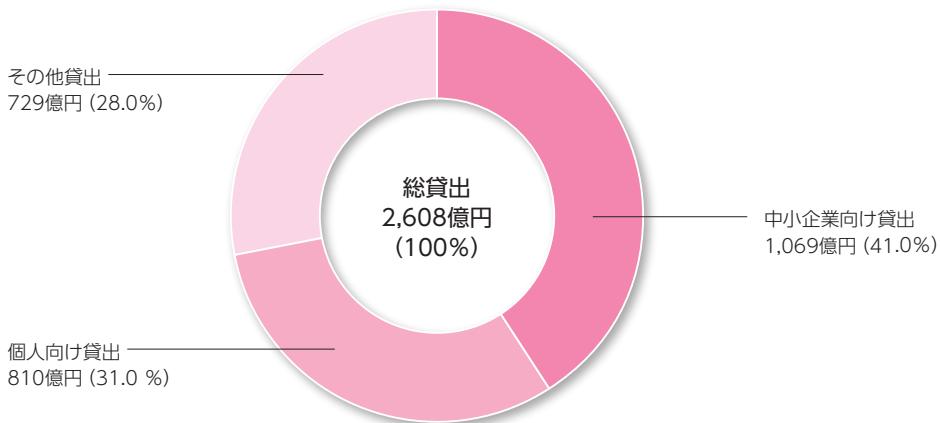
## 地域内における貸出状況 (平成28年9月30日)

地域のお客さまからお預かりした大切なご預金のほとんどを地域内の貸出に向けており、その残高は貸出金全体の82.4%を占めております。



## 中小企業や個人のお客さまへの貸出状況 (平成28年9月30日)

地域の中小企業や個人のお客さまへの貸出を積極的に行っており、その合計残高は貸出金全体の72.0% (うち、中小企業向け貸出41.0%、個人向け貸出31.0%) を占めております。(中小企業向け貸出は、地方公社を含む)



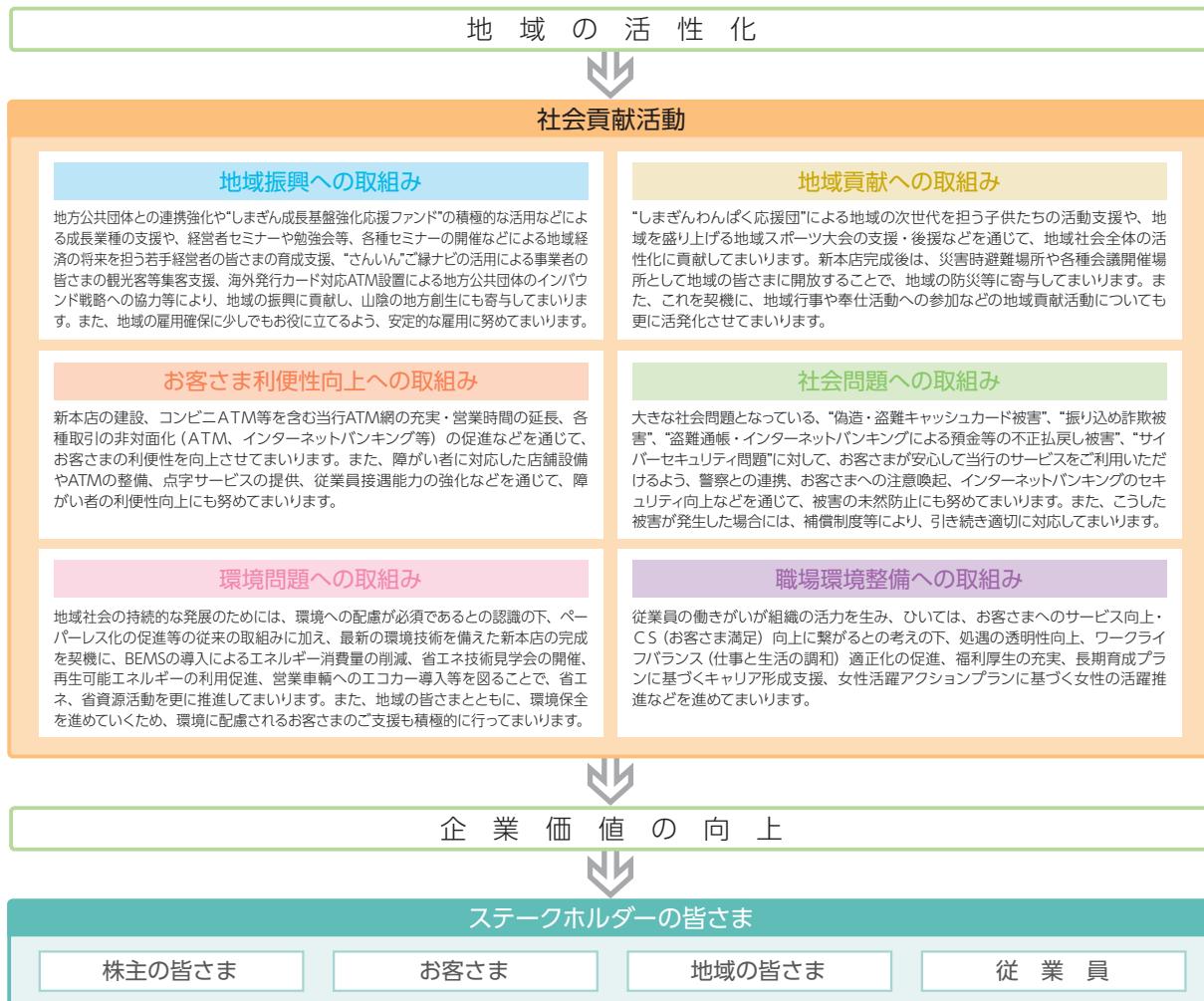
# CSRへの取組み

## 社会貢献活動計画

当行役職員の社会貢献活動に対する意識の更なる醸成に向けて策定した「社会貢献活動計画」に基づき、その実践に努めてまいります。

### ■ 社会貢献活動の枠組み

当行における社会貢献活動の枠組みは、以下のとおりでございます。



当行は、社会貢献活動の一環として、次のような取組みを行っております。

## 地域振興への取組み

地域振興に資する事業の支援、各種セミナーの開催等に取り組んでいます。

### ■ 「しまぎん住宅営業セミナー」の開催

平成15年度から、主に住宅関連企業の営業担当者さまを対象としたセミナー（参加費無料）を開催し、住宅に関する専門知識や経営・営業に関する内容等、お客さまのお役に立つ様々な情報を提供しております。

平成28年度中間期においては、積水ハウスにてトップ営業マンとして活躍された加藤正彦氏（経営（住宅）コンサルタント 株式会社CAP代表）を講師にお招きし、『「住まいの参観日」を考えた男が語る現場見学会の成功法』をテーマとして開催し、多くの皆さまにご参加いただきました。（参加実績：5会場計…89社142名）

## 地域貢献への取組み

地域社会全体の活性化に貢献する活動への支援や参加等に取り組んでいます。

### ■ 地域行事（スポーツ大会、祭り等）への参加

地域の特徴やニーズに合わせた地域行事（スポーツ大会、祭り等）への参加や協賛、奉仕活動（社会福祉施設等）を実施しております。

鳥取県米子市で毎年開催される米子万灯パレードには、米子市内店舗の行員にとどまらず、米子市外からも多くの行員が参加し、また島根県隠岐の島町で開催される隠岐の島ウルトラマソン50km・100kmの部には、島外からも多くの行員が参加するなど、地域の方々と一緒に地域行事を盛り上げるとともに、地域の方々との連帯や親交を深めております。



隠岐の島ウルトラマソン



米子万灯パレード

## お客さま利便性向上への取組み

店舗環境整備、ATMやインターネットバンキングの機能強化等に取り組んでいます。

### ■ ウェブ完結型ローン「ウェブ de Can」の取扱開始

当行は、日中、お仕事等で、当行窓口をご利用いただけないお客さまが、当行をより一層便利にご利用いただけるよう、ATMやインターネット等の非対面チャネルの充実に向けた様々な取組みを行っております。

そうした中、平成28年3月よりスマートフォン等で手続きが完結できる、お使いみち自由のローン「ウェブ de Can」の取扱を開始しました。（来店不要、署名・印鑑不要）

しまぎんウェブ完結型ローン

## ウェブ de Can

★ネットでお手続きが完了！  
来店不要、スマホ・PCでいつでも・どこでも  
お申し込みいただけます。（署名・印鑑不要）

★お使いみち自由

★金利  
年4.0%～14.5%  
2つの借入れタイプをご用意

カードローン	フリーローン （一括借入型）
借入額 30万円・50万円 100万円・150万円 200万円・300万円	10万円～300万円 ご借入期間：10年以内
金利：変動金利	金利：固定金利

# CSRへの取り組み

## 社会問題への取り組み

金融犯罪に対する被害の未然防止、この被害に対する補償等に取組んでいます。

### ■ インターネットバンキングの被害補償制度

依然として、不正ログイン、不正送金等の被害が多発しております。当行としてはお客さまに安心してインターネットバンキングをご利用いただくため、お客さまが不正送金被害に遭われた場合、法人のお客さまは1契約先あたり年間1,000万円、個人のお客さまは全額補償する被害補償制度をご用意しております。

また、セキュリティについては、ワンタイムパスワードを導入しており、今後もより安全で安心できるインターネットバンキング環境のご提供を目指します。

### ■ 個人向けインターネットバンキングの口座開設時におけるチェック体制の強化

個人向けインターネットバンキングにつきましては、山陰両県に限らず、国内に居住される方を対象に、口座開設を承っておりますが、全国的に不正利用目的での口座開設が増加する中において、平成27年10月に、インターネット普通預金の口座開設時における取引時確認のチェック体制を強化し、金融犯罪を未然に防ぐ取組みを行っております。

## 環境問題への取り組み

省エネ・省資源活動の参加等に取組んでいます。

### ■ 省エネ・省資源活動への取り組み

地球温暖化対策を推進する気候変動キャンペーン「Fun to Share」（みんなでシェアして、低炭素社会へ。）の趣旨に賛同し、日常的に「クールビズ」「ウォームビズ」等の省資源につながる取組みを行っております。

また、当行では、設備を更新する際には、省エネ対応の最新機器の導入を検討し、環境配慮型機器へ移行をしており、照明機器の更新の際は、LED照明の導入を進めております。その他にも、環境省の呼びかけによる「CO<sub>2</sub>削減/ライトダウンキャンペーン」への参加や、 unnecessaryな照明の消灯、早期退行などによる節電行動を啓蒙しております。



## 職場環境整備への取り組み

従業員の働きがいが、サービス・お客さま満足度の向上につながるの考えの下、職場環境整備に取組んでいます。

### ■ 人材育成及び職場環境の充実

女性の活躍推進にかかる意識・取組みを更に加速させていくための行動計画として、「女性活躍アクションプラン～しまぎんの取り組み～」を策定し、女性行員のキャリア意識の向上や女性のキャリア形成支援等に積極的に取組むとともに、定時退行推進宣言の啓蒙・実践、育児短時間勤務制度や男性の育児休業の取得促進、女性に限らず育児に関する情報交換等を行うコミュニケーションとしての「育休ミーティング」の開催等、仕事と家庭の両立支援の推進により、明るく働きがいのある職場作りを目指しております。

この他、職場環境整備への取組みとして、本年度より、労働安全衛生法に基づくストレスチェックを行っており、行員のストレス状況への気づきを促すことや、職場環境の改善などを通じ、ストレスを低減させてメンタルヘルス不調を未然に防ぐ取組みを行っております。

# 中間連結財務諸表

## 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間末 (平成28年9月30日現在)
<b>資産の部</b>	
現金預け金	35,682
買入金銭債権	2,599
有価証券	100,517
貸出金	259,378
外国為替	0
リース債権及びリース投資資産	4,225
その他資産	2,206
有形固定資産	8,906
無形固定資産	323
退職給付に係る資産	85
繰延税金資産	48
支払承諾見返	9,734
貸倒引当金	△ 3,479
資産の部合計	420,230
<b>負債の部</b>	
預金	361,168
借入金	24,207
社債	1,530
その他負債	1,235
役員退職慰労引当金	197
睡眠預金払戻損失引当金	20
偶発損失引当金	73
本店建替損失引当金	435
繰延税金負債	857
再評価に係る繰延税金負債	569
支払承諾	9,734
負債の部合計	400,030
<b>純資産の部</b>	
資本金	6,636
資本剰余金	472
利益剰余金	8,024
自己株式	△ 43
株主資本合計	15,090
その他有価証券評価差額金	3,890
土地再評価差額金	1,186
退職給付に係る調整累計額	12
その他の包括利益累計額合計	5,089
非支配株主持分	19
純資産の部合計	20,199
負債及び純資産の部合計	420,230

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
経常収益	5,153
経常費用	4,062
経常利益	1,090
特別損失	5
税金等調整前中間純利益	1,084
法人税、住民税及び事業税	205
法人税等調整額	90
法人税等合計	295
中間純利益	789
非支配株主に帰属する中間純利益	0
親会社株主に帰属する中間純利益	788

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 中間単体財務諸表

## 第167期中 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間会計期間末 (平成28年9月30日現在)
<b>資産の部</b>	
現金預け金	35,394
買入金銭債権	2,599
有価証券	100,967
貸出金	260,885
外国為替	0
その他資産	981
有形固定資産	8,840
無形固定資産	315
前払年金費用	67
支払承諾見返	9,734
貸倒引当金	△ 3,312
資産の部合計	416,474
<b>負債の部</b>	
預金	361,380
借入金	21,280
社債	1,500
その他負債	1,104
役員退職慰労引当金	197
睡眠預金払戻損失引当金	20
偶発損失引当金	73
本店建替損失引当金	435
繰延税金負債	851
再評価に係る繰延税金負債	569
支払承諾	9,734
負債の部合計	397,148
<b>純資産の部</b>	
資本金	6,636
資本剰余金	472
利益剰余金	7,184
自己株式	△ 43
株主資本合計	14,250
その他有価証券評価差額金	3,890
土地再評価差額金	1,186
評価・換算差額等合計	5,076
純資産の部合計	19,326
負債及び純資産の部合計	416,474

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 第167期中 中間損益計算書

(単位：百万円)

科目	当中間会計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
経常収益	3,974
経常費用	2,940
経常利益	1,034
特別損失	5
税引前中間純利益	1,028
法人税、住民税及び事業税	196
法人税等調整額	79
法人税等合計	275
中間純利益	752

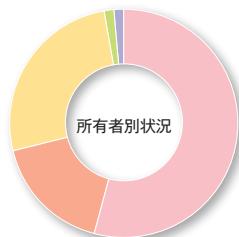
※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株主の皆さまへ

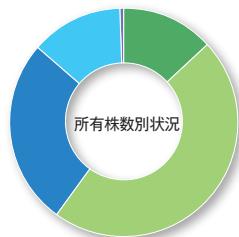
## 株式の状況 (平成28年9月30日現在)

発行可能株式総数	18,600千株
発行済株式の総数	5,576千株
株主数	4,777名
議決権を有する株主数	4,070名

## 株式分布の状況 (平成28年9月30日現在)



個人・その他	54.2%
金融機関	17.0%
国内法人	26.2%
外国法人	1.4%
証券会社	1.2%



1単元未満	0.4%
1単元以上10単元未満	13.3%
10単元以上100単元未満	46.8%
100単元以上1,000単元未満	26.5%
1,000単元以上	13.0%

## 株主メモ

決算日	3月31日
定時株主総会	6月中
配当金受領株主確定日	期末配当金:3月31日 中間配当金:9月30日
株式事務取扱場所	
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
同事務取扱場所	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
〔郵便物送付先〕 お問合せ先	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 ☎ 0120-707-843

公告掲載方法 電子公告による公告とし、当行ホームページ (<http://www.shimagin.co.jp>) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

## IRカレンダー(予定)

1月	中間期ディスクロージャー誌発行 第3四半期決算短信開示
2月	第3四半期報告書提出
5月	決算発表
6月	3月期ミニディスクロージャー誌発行 有価証券報告書提出

# SHIMANE 島根銀行

平成28年12月発行  
株式会社島根銀行  
島根県松江市東本町二丁目35番地  
URL : <http://www.shimagin.co.jp>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



この報告書は環境に配慮した植物油インキを  
使用しています。